

Ⅱ. 情報科学部の創部の趣旨

近年、AI、IoT、ビッグデータ、クラウドコンピューティングなどのデジタル技術が急速に発展し、社会や産業構造に大きな変革をもたらしています。あらゆる分野での情報収集・解析・活用が不可欠となり、それを支える情報科学の重要性はかつてないほど高まっています。この変化に対応するには、情報科学の専門知識と実践的スキルを備えた人材の育成が必要です。特に北海道では、人口減少やそれに伴う経済縮小、インフラ・交通・住民サービス低下などさまざまな課題が顕在化しており、情報技術を活用した課題解決や新産業創出を担う人材の育成が急務です。

このような背景を踏まえ、情報科学の基礎理論から最新の応用技術までを幅広く修得しながら、地域企業や自治体との連携による実践的な学びを通じ、実社会の課題解決に貢献できる高度専門人材の育成を目的として、情報科学部を創設しました。本学部では、情報倫理、データ倫理、技術者倫理などの社会的責任を理解し、技術と社会の調和を考え、地域社会に貢献できる人材を育成します。さらに、他学部との連携を深めることで、情報科学の知見を医療、環境、経済など多様な分野に応用する学際的な教育・研究を推進します。